

『水木しげるの妖怪 百鬼夜行展 〜お化けたちはこうして生まれた〜』関連プログラム
アートプロジェクト

雲の故郷へ

Exhibition: 2025.7.19 - 8.31
Tottori Prefectural Museum of Art



ワークショップ
「雲の遠足」
参加者募集！

あなたの街で、
雲と一緒に時空をこえる妖怪探しの旅にしよう！

2025年夏『水木しげるの妖怪 百鬼夜行展〜お化けたちはこうして生まれた〜』の開催にあたり、美術家の高橋匡太によるアートプロジェクト『雲の故郷へ』を実施します。このアートプロジェクトは、「妖怪の棲家」をきっかけに、参加者が作家とともに鳥取という土地について新たな視点を探求するプロジェクトです。

妖怪に導かれて鳥取の原風景に出会い、そして「雲」とともにどこまでも広がる自由の世界へと、思いを巡らせてみませんか？

ワークショップ①『雲の遠足』 2025.4.12 - 5.11 全9回
*2025年3月3日 10:00から申込み受付開始

ワークショップ②『雲のフォトスタジオ』 2025.4.28 - 29
*事前申込み不要

2025.3.30 開館！



鳥取県立美術館
TOTTORI PREFECTURAL MUSEUM OF ART

詳しくはこちら→



参加者募集！

「雲の遠足」

ワークショップ①

妖怪に導かれて鳥取の原風景に出会い、

「雲」とともにどこまでも広がる自由の世界へと、思いを巡らせてみませんか？



1. 「雲の風船とお散歩」をしよう

「雲の風船」をお散歩の相棒として携え、ガイドのお話を聞きながら、その地の「妖怪の伝承」や「民話」が残る場所を巡ります。

2. 「鳥取百寄野行絵図」撮影会に参加しよう

お散歩の最後に雲の風船と一緒に記念写真を撮ります。

ワークショップで携えた「雲の風船」は光のインスタレーション作品『雲の故郷へ』に、そして記念写真は写真絵巻「鳥取百寄野行絵図」となり、夏の企画展会期中に鳥取県立美術館のひろまに展示します。またないこの機会をともに楽しみましょう。

【日時】エリア | お話する妖怪の伝承・民話

- ① 4/12(土) 10:00-11:30 | 境港市・境水道界限 | 金霊、ぬるぬる坊主など
- ② 4/12(土) 14:00-16:00 | 米子市・米子城界限 | 米子城山の主、米子の河童など
- ③ 4/13(日) 13:30-17:00 | 日野郡日野町～江府町界限 | 幽霊滝、七色壺など
- ④ 4/26(土) 14:00-16:00 | 日野郡日南町 | 牛鬼など
- ⑤ 4/27(日) 10:00-11:30 | 倉吉市・白壁土蔵群界限 | 天女伝説、長谷寺の絵馬など
- ⑥ 5/10(土) 10:00-11:30 | 岩美町 | 横尾棚田・蒲生峠界限 | ノミのお化け、とんちろりん、狸の大入道など
- ⑦ 5/10(土) 14:00-16:00 | 鳥取市・湖山地界限 | 干猫、湖山長者など
- ⑧ 5/11(日) 10:00-11:30 | 八頭郡智頭町 | 京女郎の祟り、清美など
- ⑨ 5/11(日) 14:00-16:00 | 鳥取市佐治町 | 幽霊の小豆とぎ、洗濯狐など

* 当日の集合時間・会場・注意事項など詳細につきましては、お申込みされた方に開催日の1週間前を目途にメールにてご連絡します。 * 地震・台風等の自然災害、交通災害、作家の急病等、やむを得ない事情が発生した場合、ワークショップの中止、遅延、延期をさせていただくことがあります。

【講師】美術家 / 高橋 匡太 【定員】各回 10 名程度 | 先着順

【対象】子どもからお年寄りまでどなたでも 【参加費】 無料
* 小学生以下の方は大人と参加してください。

【申込み】①～⑨の中から選び、WEB フォームからお申込みください。3/3(月) 10:00 から受付開始します。



WEB 申込みはこちらから！

「雲のフォトスタジオ」

雲の風船を持って、
ここではないどこかへ旅する写真を撮ろう！

雲と旅する写真のあなたは、
作品『鳥取百寄野行絵図』の世界に登場します。

【日時】4/28(月)、29(火・祝) 10:00-16:00

【会場】鳥取県立美術館 スタジオ 3

【その他】事前申込不要 | 定員各日 50 名(先着順) | 参加費無料

Exhibition :

アートプロジェクト

雲の故郷へ

【会期・開館時間】

『水木しげるの妖怪 百鬼夜行展 ～お化けたちはこうして生まれた～』と同様

【会場】鳥取県立美術館 | ひろまを中心としたフリーエリア

雲は形を変えながら空を移動し、私たちを様々な空想の旅へと誘います。不気味で恐ろしい妖怪は、人々が語り続けたことにより後世の私たちの中にも生き続け、昔の人々の気持ちや生活の様子、そして土地のことを現代に生きる私たちに想像させてくれる存在です。一見なんでもない場所へ妖怪を求めて歩くことで、私たちが暮らす当たり前の世界を手触りの残る過去から捉えるきっかけを作ります。参加者との散歩を経た「雲の風船」は、次の行き先をのせて、色彩の光に満ちた空間に浮遊するインスタレーション作品『雲の故郷へ』を作り、未来の旅を夢みます。鳥取県立美術館オープンという節目の年だからこそ大きく膨らませることのできる自由の世界を、「雲の風船」にのせて思い描いていただけたらと考えています。大きな空に浮かぶ「雲」から自由な可能性を、今ここにある鳥取の地から見つめる、そんなきっかけになることを願っています。

【協力】カラーキネティクス・ジャパン株式会社、鳥取短期大学 地域コミュニケーション学科、株式会社ティエスピー

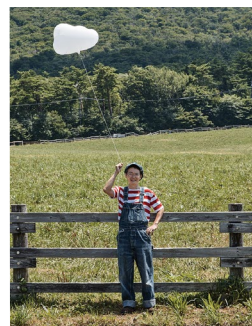


©TAKAHASHIKIYOTA 撮影：村上美都

【プロフィール】

高橋 匡太 (たかはし きょうた)

1970 年京都府生まれ。1995 年京都市立芸術大学大学院美術研究科彫刻専攻修了。光や映像によるパブリックプロジェクト、インスタレーション、パフォーマンス公演など幅広く国内外で活動を行っている。東京駅 100 周年記念ライトアップ、京都・二条城、十和田市現代美術館など光により建築空間をイメージに取り込みダイナミックな作品を創り出す。多くの人とともに作る大規模な参加型アートプロジェクトも数多く手がけている。



水木しげるの《べととさん》 ©水木プロダクション

Exhibition : 水木しげるの妖怪 百鬼夜行展 ～お化けたちはこうして生まれた～

現代の日本人に妖怪文化を根付かせた漫画家・水木しげるが、どのように妖怪と向き合い描いてきたのか、具体的手法に注目した展覧会です。水木所蔵の妖怪関係資料を初公開すると共に、百鬼夜行の名にふさわしく妖怪画 100 点以上を一挙に公開します。

【会期】2025.7.19(土) - 8.31(日) * 休館日は7/22(火)、7/28(月)、8/4(月)、8/18(月)、8/25(月)

【開館時間】9:00-17:00 * 夜間開館日 7/19(土)、7/20(日)、8/9(土)、8/10(日)、8/30(土)、8/31(日)は、21 時までご覧いただけます。
* 入館は閉館 30 分前まで

【会場】鳥取県立美術館 | 3 階 企画展示室

【主催】水木しげるの妖怪 百鬼夜行展 鳥取会場 実行委員会(鳥取県、鳥取県立美術館パートナーズ、日本海テレビ)、NHK鳥取放送局、NHKエンタープライズ中国支社 【企画協力】水木プロダクション 【制作協力】NHKプロモーション